

令和 9 年度 第 1 回 京都大学大学院人間・環境学研究科 修士課程入学試験問題

専門試験

科目名：072.歴史社会論

(注意) 複数の設問がある場合、解答は、設問（ローマ数字のⅠ、Ⅱ……）ごとに別の解答用紙を用いること。
ただし、設問の中で解答用紙に関して別途指定がある場合は、それに従うこと。

以下の問題Ⅰ～Ⅲは選択問題である。Ⅰ～Ⅲから 1 つを選んで日本語で答えなさい。

Ⅰ. アメリカ移民史に関して、以下の設問 1 と 2 の両方に答えよ。

1. アメリカ移民史に関わる以下の 5 つの用語から 3 つを選び、それらに関する構造的また歴史的な背景を考慮しながら、それぞれの用語について具体的に説明せよ。

- (ア) Bracero Program
- (イ) Vincent Chin
- (ウ) Cable Act
- (エ) Settlement Movement
- (オ) Redress Movement

2. 朝鮮半島からアメリカ合衆国に移り住んだコリア系移民の経験について、第二次世界大戦前、戦中、戦後に分けて具体的に説明せよ。

Ⅱ. 中世から近現代までのヨーロッパ史に関して、以下の設問 1 ～ 3 のすべてに答えよ。

1. E・H・カーは、『歴史とは何か』でどのような主張を展開したか、またその主張がもつ意義は史学史の中にどのように位置づけられるかを論じよ。

2. 次の項目から 1 つ選び、詳しく解説せよ。

- (ア) 13 世紀中葉イングランドの王権と貴族との相互関係
- (イ) 近代イギリスにおける民衆層への医学的介入とそれへの抵抗
- (ウ) 帝政期ドイツのフェミニズムにとって植民地が有した意義

3. 以下の文章 (Etienne S. Benson, *Surroundings: A history of environments and environmentalisms* (Chicago: University of Chicago Press, 2020) の一部) を読み、全文を日本語に翻訳せよ (文章は次のページに掲載されている)。

令和9年度 第1回 京都大学大学院人間・環境学研究科 修士課程入学試験問題

専門試験

科目名：072.歴史社会論

Etienne S. Benson, *Surroundings: A History of Environments and Environmentalisms* (University of Chicago Press, 2020) より引用